

問題

次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

(二人の若い紳士が山奥で迷い、西洋料理店「山猫軒」に入ります。ところが、そこはただの料理店ではありませんでした。)

二人は泣きだしました。

すると、戸の中では、A「こんなことを言っています。」

「だめだよ。もう気がついたよ。塩をもみ込まないよつだよ。」

「あたりまえさ。親分の書きようがまずいんだ。あすこへ、いろいろ注文が多くてうるさかったでしょ、お気の毒でしたなんて、まぬけたことを書いたもんだ。」

「どっちでもいいよ。どうせぼくらには、骨も分けてくれやしないんだ。」

「それはそつだ。けれども、もしここへあいつらが入ってこなかったら、それはぼくらの責任だけ。」

「呼ぼうか、呼ぼう。おい、お客さんがた、早くいらっしやい。いらっしやい。いらっしやい。お皿も洗ってありますし、菜っ葉ももつよく塩でもんでおきました。あとはあなたがたと菜っ葉をつまみ取り合せて、真つ白なお皿に載せるだけです。早くいらっしやい。」

「へい、いらっしやい、いらっしやい。それとも サラドはお嫌いですか。そんならこれから火を起こしてフライにあげましようか。とにかく早くいらっしやい。」

二人はあんまり心を痛めたために、顔がまるでBの紙くずのようになり、お互いにその顔を見合わせ、ふるふる震え、声もなく泣きました。

サラド…サラドのこと。

問一 空欄A・Bに入る言葉として適切な組み合わせはどれですか。次から選び、記号で答えなさい。

ア A にここに B B ぴかぴか イ A こそこそ B くしゃくしゃ

ウ A くすくす B ばらばら エ A がやがや A ばたばた

問二 傍線部「ない」と文法的に同じ性質のものはどれですか。次から選び、記号で答えなさい。

ア 戸の中にいるものが、二人を食べることができるということに気がついた。

イ 二人が、やっと料理を食べることができるということに気がついた

ウ 戸の中にいるものが、二人が中に入ってこないということに気がついた。

エ 二人が、自分たちが料理にされて食べられてしまうということに気がついた。

問三 傍線部「ない」と文法的に同じ性質のものはどれですか。次から選び、記号で答えなさい。

ア 今年の冬は寒くない。

イ 人の悪口は言わない。

ウ 明日は授業がない。

エ 彼の話はつまらない。

問四 この文章と作者が同じものはどれですか。次から選び、記号で答えなさい。

ア 杜子春 イ 走れメロス

ウ 風の又三郎 ウ 吾輩は猫である

解答

問一 イ 問二 イ 問三 イ 問四 ウ